

よえもん

論語から学ぼう

(記念館の玄関前に掲示しています)

《 第63号 》 (2019年度)

了佐てらこや小学校

シリーズ
よえもん



論語「里仁第四書 淵田瑞穂さん

賢^{けん}を見ては
ひとしからんことを思い
不^ふ賢^{けん}を見ては
内に自ら省^{みづか}みるなり

今年も夏休みに了佐てらこや小学校を開校し、論語の素読や習字、科学体験、物作り、郊外学習を行いました。

郊外学習では、鎌倉時代末期から朽木谷を治めた朽木氏の築いた陣屋跡・約150年前の古民家・朽木資料館・江戸時代朽木の領主が参勤交代の手土産としたことで広く知られるようになった「朽木盆」などを見学しました。朽木陣屋町（朽木市場）の鯖街道を散策し、そのむかし水陸交通の重要な拠点だったことを学びました。

「徳のある優れた人に会ったら良いお手本として見習い、徳のない人を見れば、自分も同じようなところがないかと我が身を振り返るべきである。」という意味です。

人はややもすると、自分より優れた人を見るとねたんだり、自分より劣っていると思う人を見ると軽んじたりしがちですが、様々な人との出会いを自らの目標や反省材料として活かし、それらを自分の成長に役立てようという姿勢が大事であると言えます。



習字の練習



電池と磁石を使った科学体験



朽木盆の見学



朽木資料館見学



🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄 * 記念館だより * 🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄

中江藤樹記念館では、8月に実施しました「了佐てらこや小学校」の学習の成果を発表する場として、子どもたちの論語毛筆作品展を当記念館の講義室にて、9月1日まで開催しています。(月曜日は休館日です)

開館時間内(9時~16時30分)はいつでもご覧いただけます。団体予約等で会場利用時は少しお待ちいただく場合があります。頑張って仕上げた子どもたちの作品を多くの人にご覧いただければ幸いです。



みんなで大きな作品づくり

🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄🍄



近江聖人中江藤樹記念館

高島市安曇川町上小川69 TEL:FAX (0740)-32-0330

